

予算の紹介

予算編成をするうえで柱となった子育て王国総社の実現、地域主義の確立、安全安心のまちづくり、人材育成の4本柱と、高梁川の新架橋、観光面での全国発信などに関連する予算を紹介いたします。

子育て王国総社の実現

小児医療費の無料化の対象年齢を小学校1年生から6年生までに拡大することをはじめ、妊産婦検診の充実、こんには赤ちゃん事業による家庭訪問、幼稚園の増築、さらには、放課後児童クラブ(学童保育)の新設といった子育て支援策を強化して取り組みます。



こんには赤ちゃん
写真は、妹尾恭子さん(福井)と遥奈ちゃん(1か月)を市の保健師が訪問した様子。保健師が生後4か月までの赤ちゃんを家庭訪問。お母さんと育児の話しながら、体重や頭囲、胸囲を測定したり、健診や予防接種の案内などの子育ての情報を提供したりする

- 小児医療費の無料化に伴う経費 …… 2億5,460万円
- 妊婦・乳児の健康診査 ……3,170万円
(妊婦の健康診査を2回から5回に拡大)
- 学童保育の運営経費 ……4,830万円
(阿曾小学校区を今年度新設)
- 常盤幼稚園の園舎増築 ……5,500万円

地域主義の確立

道路の補修や公民館の改修、ケーブルテレビのエリア拡張など、暮らしに直結する部分に予算を重点的に配分しました。



阿曾分館の建設地

- 市道の修理や舗装など …… 2億 575万円
- 農道や水路、ため池などの修理 ……4,319万円
- 阿曾分館の移転新築事業
(用地の購入と設計、造成) ……6,970万円
- ケーブルテレビのエリア拡張 ……2,663万円
- 新本分館のトイレなどの改修 …… 984万円
- 山手公民館の空調設備の改修 ……1,357万円



園舎を増築する常盤幼稚園。写真の左側に増築予定

安全安心の

まちづくり

ガードレールやカーブミラーなどの交通安全施設の設置、防犯灯の整備、学校施設の耐震改修をスタートさせます。



昭和中学校の校舎。今年度の耐震診断は、昭和中学校と総社中学校で行われる

- ガードレールやカーブミラーの設置などの交通安全対策の経費 ……1,941万円
- 小・中学校の耐震診断を行う経費 ……883万円
- J R 総社駅へのエレベータの設置 …… 760万円
- 防犯灯の設置の助成 …… 300万円
(21号に関連記事)



総社駅の上り方面のホームにエレベータを設置

人材育成

財政が「冬の時代」である今、人事考課制度の導入を図り、人材育成のための職員研修の充実に取り組みます。



人事考課制度を学ぶため、今年2月12日、この制度を導入している総務省と経済産業省を、市の職員で組織する人事考課制度の研究グループが訪ねた

- 人事考課制度の策定のための経費 …… 103万円

※人事考課制度とは

能力と業績を考課して、人材育成や能力開発を図り、組織の目標を実現し、市民サービスを向上させる人事管理制度

未来創生のための 4本柱

平成20年度は変革のための静かなる助走の一年です。



高梁川への新架橋も含めた清音神在本線は昨年度、高梁川左岸側(中原側)の橋台が完成しました。

この新架橋については、審議会を立ち上げ、白紙に戻して見直すこととしました。市は審議会からの答申を受け、今年10月までに結論を出します。そのため、清音神在本線に關係する今年度の予算は、中原地内の道路改良工事を行う1億10万円です。

観光面で、全国発信できる総社の魅力づくりについて考える会を発足させるため、約68万円を計上。この会には、観光のプロを委員に招へいする予定です。

このほかの主なもの、次のとおりです。

平成17年度から進めている清音駅東地区の整備に3億7047万円。75歳以上の人を対象とした個別健康診査の経費と人間ドックの助成に約1228万円。斎場(小寺)の火葬炉を大型の炉に入れ替える経費3500万円。西坂台地域の汚水処理をする施設の整備に対する補助金190万円。常盤小学校の校舎増築の設計経費として950万円。鬼ノ城の西門東側の土塁の復元に5128万円。墨彩画公募展や国民文化祭(平成22年開催)などの文化振興事業に約2858万円。岡山県立大学との共同研究や大学との交流事業などに66万円。